

トピックス



大阪市北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763
http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/

嵐山国有林における治山事業

嵐山生活環境保全林整備事業(概要)

京都大阪森林管理事務所

施行予定期間：平成22年度～28年度
全体計画額：2億2000万円
溪間工8基、山腹工3.6ha、森林整備1.0ha、
付帯施設整備

【森林の整備】
・本数調整伐、受光伐
・植栽工



【山腹工の整備】



(天竜寺「曹源池」からの眺望)



【総合案内板の整備】



(嵐山山頂付近からの眺望)



(嵐山城跡)



(叡覚寺「蔵王権現堂」)



【安全に史跡を探索できるトレイルコースの整備】
・歩道の整備(刈払、階段、転落防止、その他)
・休憩施設の整備(ベンチ、作業台、その他)
・サイン施設の整備(案内板、道標)

嵐山国有林は、京都市西部を流れる大堰川右岸に位置しており、史跡及び名勝「嵐山」にも指定されています。大堰川を渡る「渡月橋」から上流左手側に見える森林のほぼ全域が国有林であり、観光パンフレット

等にも掲載される景勝地の一部であり、天竜寺「曹源池」より望む重要な借景となっています。

当地を訪れる観光客は、年間で約8百万人を超えており、ゆったりとした川の流れと緑豊かな嵐山の織り

なす風景は、海外からも高い評価を受けています。

このような背景から、嵐山国有林は、全域を「嵐山風景林」に指定しています。

また、景勝地「嵐山」を保全する目的から、様々な法令による制限が行われている地域でもあり、国有林に指定されている各種法令制限などは下記概要のとおりです。

嵐山国有林の概要

- ・林班名：嵐山国有林38林班
- ・面積：59.03ha
- ・法令制限：土砂流出防備保安林・風致保安林（森林法）、史跡及び名勝（文化財保護法）、風致地区（都市計画法）、歴史的風土特別保存地区（古都保存法）、鳥獣保護区（鳥獣保護法）
- ・機能類型：「森林と人との共生林（森林空間利用タイプ）」、レクリエーションの森「嵐山風景林」に指定。
- ・江戸時代までは、大部分が天竜寺領。



渡月橋の後方：嵐山国有林

嵐山国有林の特徴としては、典型的な凸型地形を呈しており、山裾は急峻で下層植生も少ない状況にあり

ます。また、大堰川と国有林の間に挟まれるように市道がとおり、河川では遊船も営まれています。

このため、国有林では昭和23年頃から山腹裾部を中心とした治山事業を継続的に実施してきました。

とりわけ昭和57年からは、地元「嵐山保勝会」との連携により、毎年2月25日を「嵐山植林育樹の日」と定め、サクラ・カエデ等の広葉樹の植栽により、景観保全に努めてきました。

しかしながら、取り組み開始から27年を経てこれまで植栽した樹木の成長が必ずしも良好ではないこと、シカやサルによる被害が頻発していること、嵐山における観光形態が変化しつつあること、林内における落石対策を積極的に講じてきたことなどから改めて嵐山国有林の取扱方針について、幅広い観点から検討を行う必要が生じていました。

近畿中国森林管理局 京都大阪森林管理事務所では、平成21年度に地元関係者及び専門家の参加による

「嵐山国有林の取扱に関する意見交換会」を設置し5回にわたり提言、検討を行い、「嵐山国有林の今後の取扱方針」を採択しました。

平成22年度から取扱方針を踏まえ、国有林治山事業のうち、生活環境保全林整備事業を選定し、平成22年度～28年度に全体計画額2億2000万円の計画で嵐山国有林を公益性及び安全性の高い森林に整備していく予定となっています。

地域ニュース

『森と湖に親しむ旬間2010』の開催

【福井森林管理署】福井県大野市に所在する真名川ダムまながわにおいて「森と湖に親しむ旬間」の関連イベントが開催されました。

これは、福井県、大野市、電源開発（株）、北陸電力（株）、関西電力（株）、国土交通省九頭竜川ダム統合管理事務所、福井森林管理署が参画する「森と湖に親しむ旬間」行事運営連絡会により実施されており、平成21年度から会場を真名川ダムサイト及び、九頭竜川ダムサイトに移して開催しているものです。

当日は、ふだん立ち入ることができないダムの内部に入ることができるなどの珍しいイベントが組み立てられており、県内外から多数の来場者がありました。

当署からは、福井県内の国有林の紹介、森林が持つ水源かん養機能や二酸化炭素の吸収源としての役割をPRするパネルの展示と、木工教室（ドングリを使ったマスコット作り、モックン作り）を出展しました。

毎年、木工教室は子ども達に大好評であり、世界に一つだけの作品作りに没頭していました。



オリジナル作品を作り、完成品を披露する子供たち

今年もみなさんに素敵な森のお土産を持って帰っていただくことができ、このような体験を忘れずに大きくなってほしいと思っています。

関連ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hukui/>

高野山「デジカメ森林探検隊」を開催

【和歌山森林管理署】和歌山県高野町の高野山国有林に隣接する「ゲンジの森」で、昨年に引き続き高野山「デジカメ森林探検隊」を開催しました。参加したのは、高野町や橋本市などの小学生とその家族あわせて約30名。

10時00分からの開会式の後、佐藤悦子先生から、森に住む昆虫や草花などデジタルカメラによる虫眼鏡を用いた接写方法について説明を受け、年齢別に4班に分かれ、ベストショットを求めて午前中いっぱい自然を楽しみながら撮影を行いました。



午後は、撮影した写真を輪切りしたヒノキの板に貼り、その周囲にどんぐりや撮影の時に採取してきた枝や花を接着して、フォトフレーム作りをしました。

完成品は、班毎にパネルに展示したあと、子供達が撮影した写真やフレームの説明をおこなった後、最後に作品について佐藤先生が講評を行いました。

子供達は、元気に野山を駆け回りながら夏休みの1日を満喫していました。

関連ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/wakayama/>

アサヒビールとの民国連携事業 「第2回森と水の学習会」開講

【広島北部森林管理署】広島北部森林管理署と庄原市内にあるアサヒビール株式会社「アサヒの森環境保全事務所」は昨年締結した「甲野村山地域美しい森林づく

り推進協定」の記念日となる同日に「第2回森と水の学習会」を開催し、庄原市立比和小学校5、6年生児童19名と教職員3名が参加しました。

アサヒビールスタッフによる森の子体操で参加者の体と頭をほぐした後、「森と水の循環」についての森林管理署職員の創作紙芝居、枝打ちロボットの見学、作業道に設置された10カ所のネイチャーラリーポイントを回り、樹木について森林管理署「森林インストラクター」を含む、リーダーのユーモア混じりの説明を聞き解答用紙に答えを書きました。



昼食はアサヒビール（株）の指導でピザ焼き体験と食事会、午後は、木の葉や鳥などのミニサイズのスタンプを木の輪切りに押ししたり、ミニ温度計などを使い壁掛けなどの世界に1つしかない作品づくりを楽しんだ後に、児童代表がクリの木を記念植樹して楽しい夏休みの一時を過ごしました。

最後に先生から児童へ「これからも感謝の気持ちで比和の自然に親しみ、比和町の素敵発見をして下さい。」と挨拶されました。

参加した同校5年の田中遥香さんは、「ネイチャーラリーをして色々な植物の特徴を知りとても楽しかった。また山に来たいです。」と感想を述べました。

関連ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hirosimahokubu/>

森林環境を守るゴミ掃除クリーン作戦

【奈良森林管理事務所】『国民の森林』クリーン月間の取り組みとして、奈良市春日山の東に位置する地獄谷国有林の奈良奥山ドライブウェイ沿い及び遊歩道の不法投棄ゴミの回収等の美化活動「ゴミ掃除クリーン作戦」を実施しました。

本年度は、「柳生街道・滝坂の道を守る会」や「奈良県奈良公園管理事務所」、「新若草山自動車道株式会社」の関係者31名と当所より11名の合計42名が参加しました。

午前10時に春日山石窟仏に集合した後、山口所長が、「地獄谷国有林一体は若草山から続く、奈良の風致保全上最も重要な場所の一つであり、また、柳生街道

・滝坂の道等歴史的にも貴重な場所であり、多くの方々
が気持ちよく利用していただくためにも、森林環境を
守るためにも関係者の協力により美しく保っていき
たい」旨の開会の挨拶を述べました。

続いて、業務調整官より作業手順について説明を
行った後、参加者は、それぞれの班に分かれ清掃活動
を開始しました。



作業開始前に挨拶する奈良森林管理事務所長

約 1 時間 30 分の
清掃活動で、1 トン
トラック 2 台分の
ゴミを回収するこ
とが出来ました。
ゴミには、空き缶
、空き瓶、ペットボトルが多く、参加者からは、利用
者のマナー向上が必要との声が聞かれました。

最後に、奈良公園管理事務所長から関係機関が協力
した今回の活動は非常に重要な取り組みであり、不法
投棄防止を多くの方々に呼びかけ、今後も連携し取り
組んで参りたい旨の挨拶がありました。

関連ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/nara/>

お知らせ

「春日奥山古事の森」普及啓発イベントの 参加者を募集中 (奈良森林管理事務所)

1. 開催日：平成22年11月13日(土)
2. 開催時間：10:00~15:30
【第一部】シンポジウム
①基調講演 ②パネルディスカッション
【第二部】春日原始林の散策(13時~15時30分)
※雨天の場合は、東大寺の参拝を予定しております。
3. 参加費：500円/人
4. 集合場所：東大寺金鐘会館：金鐘ホールきんしょう
5. 募集人数：300人(先着順)
6. 申し込み方法：FAX・Email・葉書に名前・住所・
年齢・参加人数・電話番号等を明記しお送り下さい。
〒630-8035 奈良市赤膚町1143-20
林野庁 近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所
FAX：0742-53-1502
e-mail：kc_nara@rinya.maff.go.jp
詳細につきましては、下記アドレスよりご覧下さい。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/nara/2201001kojinomori.html>

「神峯山の森の植物観察と楽しいクラフト体験」募集中

1. 実施日：10月24日(日)＝雨天中止＝
2. 集合：高槻市バス神峰山寺口バス停、10時
(集合後各コースに分かれて出発)
3. 解散：神峰山の森自然園15時30分頃
4. 募集人数：植物観察コース：定員30名
クラフト体験コース：定員20名
5. 参加費用：小学生以上500円(保険料込)
※クラフト参加の場合は別途材料費200円必要。
6. 申込締切：10月18日(月)
《各コース先着順。定員になり次第受付終了。》
7. 申し込み・問い合わせ先
近畿中国森林管理局 指導普及課 緑の普及係
TEL：050-3160-6753(平日9時~17時)
大阪植物観察会(栗本技術士事務所内 大阪植物観察会事務局)
TEL：072-682-8204(平日9時30分~18時)
詳細につきましては、下記アドレスよりご覧下さい。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/koho/event/fureai.html>

参加者募集中

「黒蔵谷森林生物遺伝資源保存林を望む 熊野の森・秘境林道エコツアー」募集中

1. 実施日：11月21日(日)
2. 集合：JR 紀伊田辺駅 8:00
3. 解散：JR 紀伊田辺駅 16:30
4. 募集人数：30名
5. 対象：小学3年生~(小学生は保護者同伴)
6. 参加費用：ひとり5000円(バス代、保険料など)
7. 申込締切：11月15日(月)
8. 申し込み・問い合わせ先
熊野百間溪谷自然学校
TEL/FAX 兼用 0739-49-0434(10時~17時)
近畿中国森林管理局 指導普及課 緑の普及係
TEL：050-3160-6753(平日9時~17時)
9. 申し込み方法：FAX・Email・葉書に名前・住所・
電話番号・前、後泊と弁当の要不要を明記しお送り
下さい。
★申し込み順に要項を記した参加葉書をお送りします。
詳細につきましては、下記アドレスよりご覧下さい。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/koho/event/fureai.html>